

心みつめて

育つよう

気づく心

感じる心



「挿絵について」

自分がいる。親がいる。その親がいる。子供がいる。孫がいる。ある家族をモチーフとして、人とのふれあいを描きました。



題字 二唐彩乃（県立市ヶ尾高等学校2年） 第53回高等学校書道展 教育長賞受賞
 挿絵 松本敏裕

私たちの世界では、誰もが一度きりの人生を
 生きています。自由で、豊かで、幸せにあふれ
 た人生を生きたことができれば、どんなにすば
 らしいことでしょう。

世界中のすべての人の幸せのために、「人権」
 という言葉ができました。自分の「人権」を大
 切にして、他の人の「人権」を大切にす。そ
 ういう人が一人増えれば、幸せな人生があふれ
 た世界に、また一歩近づきます。

一日も早く、そんな世界が訪れることを願っ
 て「心みつめて 育てよう 気づく心 感じる
 心」を作成しました。これらの作品を読みなが
 ら、自分自身の心をつめなおしてみてください
 い。他人の痛みに気づいているか。どこかに偏
 見の種が隠れていないか。人権尊重のあたたか
 さを感じているか。

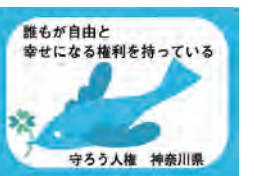
そして、もう一度、私たちの「人権」につい
 て考えていただければ幸いです。

心みつめて（第7集） 平成30年2月



神奈川県

教育委員会教育局行政部行政課
 横浜市中区日本大通33 〒231-8509 電話(045)210-1111 (代表)



守ろう人権 神奈川県